



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月5日
上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社
コード番号 4963 URL <http://www.seikopmc.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乗越 厚生
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 伊佐木 融 TEL 03-6202-7331
四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	10,616	△1.1	517	3.4	672	27.9	458	37.0
25年3月期第2四半期	10,736	△7.6	500	△16.7	525	△14.2	334	△7.6

(注) 包括利益 25年12月期第2四半期 665百万円 (154.7%) 25年3月期第2四半期 261百万円 (△36.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	15.14	—
25年3月期第2四半期	11.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第2四半期	26,878	20,343	75.7
25年3月期	26,690	19,860	74.4

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 20,343百万円 25年3月期 19,860百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年12月期	—	6.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	3.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,870	—	750	—	960	—	590	—	19.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は平成25年6月20日に開催された株主総会の決議に基づき、決算期を3月31日から12月31日に変更致しました。従いまして経過期間となる平成25年12月期については、当社は平成25年4月1日から平成25年12月31日までの9ヶ月間、12月決算の子会社は従来通り平成25年1月1日から平成25年12月31日までの12ヶ月間を連結対象期間としております。

【参考】

下記の%表示（調整後増減率）は、当期通期業績予想を前期業績9ヶ月（平成24年4月1日から平成24年12月31日）と比較した増減率です。

売上高 16,870 4.9% 営業利益 750 △14.9% 経常利益 960 3.2% 当期純利益 590 3.0% (単位: 百万円)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期2Q	30,743,604株	25年3月期	30,743,604株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	421,532株	25年3月期	421,418株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期2Q	30,322,071株	25年3月期2Q	30,322,320株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代以降の金融政策の実施等による円高是正・株価の上昇を背景に緩やかな回復傾向にあり、米国でも緩やかな回復が続いたものの、欧州経済低迷の長期化、中国を始めとする新興国における経済成長の鈍化等の影響を受け、景気は先行き不透明な状況で推移しました。当社グループの主要販売先である製紙業界、印刷インキ業界及び事務機器業界におきましても、円安・原油高による原燃料のコストアップや世界的な景気の伸び悩みを背景に厳しい経営環境が続きました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し売上増加に努めましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,616百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

利益面では、売上高は減少したものの、コスト削減・合理化等により、営業利益は517百万円（前年同期比3.4%増）となりました。また、円安の進行による外貨建資産に係る為替差益の発生により、経常利益は672百万円（前年同期比27.9%増）、四半期純利益は458百万円（同37.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第2四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は1,312万トンと前年同期比2%の増加となりました。当社グループは、国内市場、中国市場へ差別化商品の売上増加に努めましたが、当事業の売上高は、7,529百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

利益面では、コスト削減・合理化に努めましたが、売上高の減少等により、営業利益は382百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

・印刷インキ用・記録材料用樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第2四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は17万9千トンと前年同期に対しほぼ横ばいでありました。当社グループにおいては、オフセットインキ用樹脂と水性インキ用樹脂の売上高は増加しましたが、事務機器業界における世界的な需要後退の影響を受け、記録材料用樹脂の売上高が減少しました。その結果、当事業の売上高は、3,086百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

利益面では、売上高の増加等により、営業利益は134百万円（前年同期比29.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

受取手形及び売掛金の減少及び短期貸付金の増加等により流動資産は17,057百万円（前連結会計年度末比3百万円減）となりました。

(固定資産)

減価償却を上回る有形固定資産の取得等により固定資産は9,820百万円（前連結会計年度末比191百万円増）となりました。

(流動負債)

支払手形及び買掛金の減少等により流動負債は6,212百万円（前連結会計年度末比244百万円減）となりました。

(固定負債)

退職給付引当金の減少等により固定負債は321百万円（前連結会計年度末比50百万円減）となりました。

(純資産)

四半期純利益の計上、剰余金の配当、円に対する人民元高による為替換算調整勘定の増加等により純資産は20,343百万円（前連結会計年度末比483百万円増）となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は75.7%となりました。また、有利子負債残高1,100百万円を自己資本で除した倍率（D/Eレシオ）は0.05倍となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

製紙用薬品事業、印刷インキ用・記録材料用樹脂事業とも国内外の需要が伸び悩む中、売上高は従来の業績予想を下回る見込みであります。加えて、中国ロジンを始めとする原材料の価格上昇を見込まざるを得ない状況であり、営業利益につきましても従来の業績予想を下回る見込みでありますので、平成25年5月8日に公表いたしました平成25年12月期（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の通期の連結業績予想を下記のとおり修正しております。なお経常利益及び当期純利益は修正いたしません。

平成25年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	17,970	900	960	590	19 46
今回修正予想（B）	16,870	750	960	590	19 46
増減額（B－A）	△1,100	△150	－	－	－
増減率（％）	△6.1	△16.7	－	－	－
（ご参考）前期第3 四半期実績（平成25年 3月期第3四半期）	16,080	880	930	572	18 89

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	531,839	528,774
受取手形及び売掛金	9,166,596	8,348,475
商品及び製品	2,049,190	1,922,796
仕掛品	312,062	332,456
原材料及び貯蔵品	890,047	729,649
短期貸付金	3,850,927	4,864,643
その他	265,632	335,897
貸倒引当金	△5,011	△4,994
流動資産合計	17,061,284	17,057,698
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,685,145	2,647,201
機械装置及び運搬具（純額）	1,556,062	1,739,636
土地	3,978,555	3,994,740
その他（純額）	359,351	331,300
有形固定資産合計	8,579,115	8,712,879
無形固定資産		
投資その他の資産	100,012	80,604
その他	1,014,876	1,092,113
貸倒引当金	△64,888	△64,899
投資その他の資産合計	949,988	1,027,214
固定資産合計	9,629,116	9,820,697
資産合計	26,690,400	26,878,396

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,608,214	3,352,193
短期借入金	1,100,000	1,100,000
未払法人税等	248,093	176,989
引当金	141,758	156,186
その他	1,358,956	1,427,349
流動負債合計	6,457,022	6,212,718
固定負債		
退職給付引当金	205,494	139,568
役員退職慰労引当金	89,925	89,925
資産除去債務	74,303	74,899
その他	2,954	17,469
固定負債合計	372,676	321,862
負債合計	6,829,699	6,534,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,566,178	1,566,178
利益剰余金	16,312,654	16,589,666
自己株式	△104,419	△104,475
株主資本合計	19,774,414	20,051,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129,592	197,695
繰延ヘッジ損益	747	651
為替換算調整勘定	△44,053	94,098
その他の包括利益累計額合計	86,286	292,445
純資産合計	19,860,701	20,343,815
負債純資産合計	26,690,400	26,878,396

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,736,051	10,616,295
売上原価	8,361,548	8,189,869
売上総利益	2,374,503	2,426,426
販売費及び一般管理費	1,873,907	1,909,007
営業利益	500,595	517,419
営業外収益		
受取利息	12,148	14,942
受取配当金	8,786	10,315
仕入割引	5,891	7,184
為替差益	—	117,948
その他	29,249	12,030
営業外収益合計	56,075	162,421
営業外費用		
支払利息	2,614	2,541
売上割引	4,404	4,595
為替差損	14,553	—
支払補償費	8,308	—
その他	945	301
営業外費用合計	30,826	7,438
経常利益	525,843	672,402
特別利益		
固定資産売却益	1,481	413
会員権売却益	2,869	—
特別利益合計	4,350	413
特別損失		
固定資産除却損	905	32,073
減損損失	—	22,784
特別損失合計	905	54,858
税金等調整前四半期純利益	529,289	617,957
法人税、住民税及び事業税	164,802	133,902
法人税等調整額	29,495	25,110
法人税等合計	194,297	159,013
少数株主損益調整前四半期純利益	334,991	458,944
四半期純利益	334,991	458,944

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	334,991	458,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,815	68,103
繰延ヘッジ損益	△246	△96
為替換算調整勘定	27,252	138,151
その他の包括利益合計	△73,809	206,158
四半期包括利益	261,181	665,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,181	665,102
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	529,289	617,957
減価償却費	415,160	400,936
減損損失	—	22,784
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△38,224	△65,925
その他の引当金の増減額(△は減少)	27,051	13,018
未払賞与の増減額(△は減少)	△6,148	818
未払役員賞与の増減額(△は減少)	△56,000	△49,500
受取利息及び受取配当金	△20,934	△25,258
支払利息	2,614	2,541
固定資産売却損益(△は益)	△1,481	△413
為替差損益(△は益)	△434	△112,188
固定資産除却損	905	32,073
売上債権の増減額(△は増加)	428,343	917,172
たな卸資産の増減額(△は増加)	360,516	296,795
仕入債務の増減額(△は減少)	△315,726	△276,324
未収入金の増減額(△は増加)	△11,105	△17,996
その他	98,449	△143,268
小計	1,412,276	1,613,223
利息及び配当金の受取額	20,934	25,258
利息の支払額	△2,601	△2,568
法人税等の支払額	△215,574	△204,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,215,035	1,431,674
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△218,358	△273,806
有形固定資産の売却による収入	3,604	1,171
投資有価証券の取得による支出	△31,028	△2,484
無形固定資産の取得による支出	△3,665	△1,754
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△766,395	△1,013,716
その他	6,731	2,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,009,111	△1,288,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△227,150	△182,359
その他	△673	△713
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227,824	△183,073
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,918	36,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,981	△3,065
現金及び現金同等物の期首残高	427,317	531,839
現金及び現金同等物の四半期末残高	407,335	528,774

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項は有りません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項は有りません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製紙用 薬品事業 (千円)	印刷インキ 用・記録材料 用樹脂事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,744,693	2,991,358	10,736,051	—	10,736,051
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	313	51,394	51,707	△51,707	—
計	7,745,006	3,042,752	10,787,759	△51,707	10,736,051
セグメント利益	396,042	104,552	500,595	—	500,595

(注) 1. 調整額△51,707千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計が四半期連結損益計算書の営業利益となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	製紙用 薬品事業 (千円)	印刷インキ 用・記録材料 用樹脂事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	7,529,417	3,086,878	10,616,295	—	10,616,295
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,417	69,164	90,581	△90,581	—
計	7,550,834	3,156,042	10,706,877	△90,581	10,616,295
セグメント利益	382,472	134,946	517,419	—	517,419

(注) 1. 調整額△90,581千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計が四半期連結損益計算書の営業利益となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性がないため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。